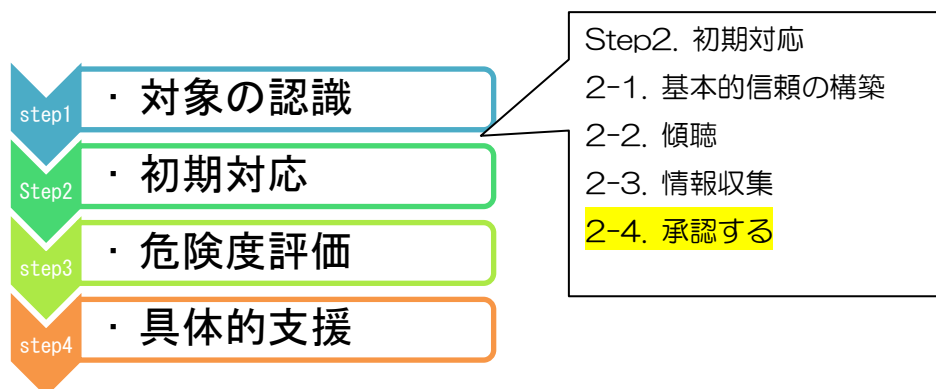


Step2. 初期対応 2-4. 承認する

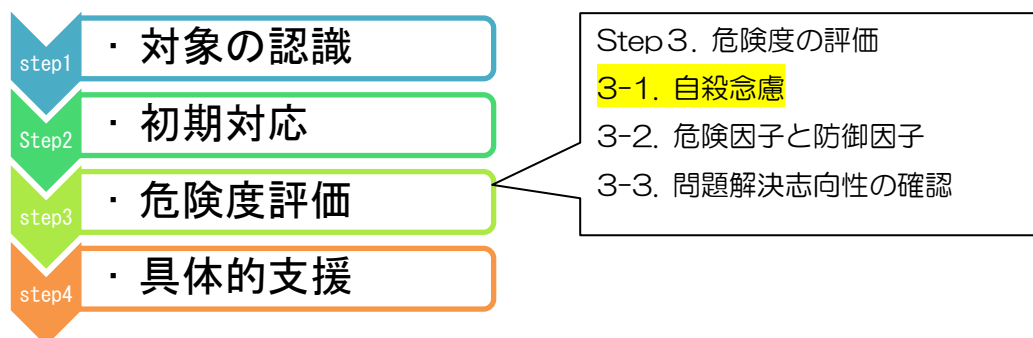
演習：承認のロールプレイング



演習の目的	相手の良いこと（強み）をみつけ、言葉に出して伝える（承認）ことをしてみます。
演習の進め方	<p>① 隣どうしでペアになります（初めて会う参加者どうしがペアになる場合には、簡単に自己紹介をし合います）。</p> <p>② ペアになった相手の「良いこと」、「頑張っていること」、「努力していること」を探します。どんな小さなことでも結構ですので、言葉に出して相手を認めるコメントをフィードバックします。</p> <p>例；服装、髪型、表情、笑顔、姿勢、話し方、仕事の進め方・・・</p> <p>③ ロールプレイング終了後、お互いにフィードバックし合います。</p> <p>自分の良いところ（強み）を聴いて、どんな気持ちになりましたか？</p>
ポイント	相談業務に従事していると、相手が困っている点や問題点に目が向きがちになります。相手の良いところ、頑張っているところ等に目を向けて、言葉に出して伝えるようにしましょう。また、伝える際には「I（私）メッセージ」を活用するのもよいでしょう。

Step3. 危険度の評価 3-1. 自殺念慮

演習；危険度の評価：自殺念慮



演習の目的	自殺念慮の程度を把握できるようになります。
演習の進め方	① 隣どうしでペアになります（初めて会う参加者どうしがペアになる場合には、簡単に自己紹介をし合います）。 ② 30歳男性の「事例」、「本人の話」を読み、「資料；自殺念慮のチェックリスト」を用いて自殺念慮の程度を評価します。わからない時には、ペアになった人同士相談し合いながらすすみましょう。
ポイント	①具体的計画性、②出現時期・持続性、③強度、④客観的確認、⑤他害の可能性 の観点から自殺念慮の程度を評価できるようになります。

事例

30代男性

実家は遠方で、アパートで一人暮らし。実家では両親がいるが、両親はわずかばかりの年金で暮らしており、とても切り詰めた生活を送っている。派遣社員であったが、仕事を失い、生活費がなくなり、消費者金融から借金をするも、貸金業法により借金もできなくなっている。家賃を2か月滞納。電気も止められ、かろうじて水道のみ利用できる状態。次第に辛くなり、もう「死ぬしかない」と追い詰められ、うつ状態となっている。不眠や食欲がない等の体調不良を自覚しているが、国保も加入しておらず、病院を受診していない。大家が家賃の支払いの件で本人の部屋を訪れると「首をくくって、死ぬしかない」と話した。「あれもこれも支払いが迫っており、もうどうにもできない…」と話している。